

項目	入力欄
科目名	教養演習
教員名	徳竹剛
授業概要とねらい	<p>テーマ：「日本遺産」を作る</p> <p>後期は、文化庁による「日本遺産」という取り組みについて学びます。</p> <p>「日本遺産」とは、「地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」として文化庁が認定するもの」で、「ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ること」を目的としています（文化庁HP）。</p> <p>授業では、この取り組みの中身について詳しく知るとともに、これを利用した地域の活性化について検討します。加えて、前期の調査成果をもとに、前期で取り扱った地域を対象に「日本遺産」を作成してみます。調査・検討の成果は授業で発表するとともにレポートにまとめます。こうした作業を通じて、調査・研究の経験を重ね、そのための技術や能力をさらに磨くこととします。</p>
望ましい水準	<p>地域の歴史に関する調査を行うことができる。</p> <p>調査した内容を分かりやすく発表することができる。</p> <p>他者の発表を理解し質疑応答を行うことができる。</p> <p>調査・発表した成果をレポートにまとめることができる。</p>
授業計画	<p>第1回 日本遺産について知る</p> <p>第2回～10回 受講者による発表・討論</p> <p>第11回～14回 日本遺産のストーリーの作成</p> <p>第15回 まとめ</p>
教材・教科書	特になし。
参考図書	適宜紹介します。
参考URL	http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/index.html
授業以外の学習	授業では、前期後期あわせて2回以上の発表とレポートを課します。また、フィールドワークにも出かけます。
成績評価の方法	発表とレポートの内容、授業に対する積極性から評価します。
成績評価の基準	<p>【望ましい水準】と照らし合わせて、</p> <p>A：すべての項目できわめて高い水準に達している。</p> <p>B：全体的に高い水準に達している。</p> <p>C：全体的に望ましい水準を満たしている。</p> <p>D：一部で望ましい水準を満たしていない。</p> <p>F：望ましい水準を満たしておらず、不合格。</p>
オフィスアワー	特に指定しませんが、事前にメールか電話で日程調整をして下さい。
留意点・注意事項	
その他	
ディプロマポリシー大区分1	自己形成力
ディプロマポリシー小区分1	自己学習力(自己形成力1)
ディプロマポリシー大区分2	自己形成力
ディプロマポリシー小区分2	コミュニケーション力(自己形成力2)
ディプロマポリシー大区分3	自己形成力
ディプロマポリシー小区分3	関係形成力(自己形成力4)
ディプロマポリシー大区分4	行政政策学類のディプロマポリシー
ディプロマポリシー小区分4	問題発見・調査・解読能力(行政政策学類)
ディプロマポリシー大区分5	行政政策学類のディプロマポリシー
ディプロマポリシー小区分5	表現力・コミュニケーション能力(行政政策学類)
ディプロマポリシー大区分6	
ディプロマポリシー小区分6	
ディプロマポリシー大区分7	
ディプロマポリシー小区分7	
ディプロマポリシー大区分8	
ディプロマポリシー小区分8	
ディプロマポリシー大区分9	
ディプロマポリシー小区分9	
ディプロマポリシー大区分10	
ディプロマポリシー小区分10	
ディプロマポリシーその他	